

(仮称)

宮前区の

「希望のシナリオ」  
実現プロジェクト



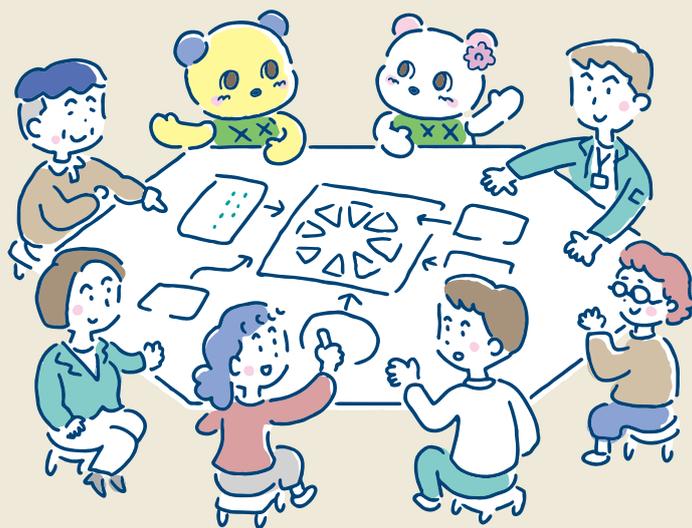
みやまえBASE

ソーシャルデザインセンター

# 宮前区 SDC

## はじめの一歩へ

ソーシャルデザインセンターの創出に向けた  
立ち上げワーキンググループの歩み



### 令和4年度(2022～2023年)の活動記録

本紙では平成30年から検討してきた宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクトの一環として、令和4年度に宮前区ソーシャルデザインセンターの立ち上げに向けた、区民で構成する「立ち上げワーキンググループ」による検討について紹介しています。

# はじめに

「希望のシナリオ」の実現に向けて、  
宮前区らしいSDCについて  
考えてきた5年間



イラスト：イスナデザイン

川崎市では、コミュニティの10年後の未来を描いた「希望のシナリオ」の実現に向けて、多様な主体の連携により、持続可能な暮らしやすい地域を実現するために、「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」をまとめ、様々なコミュニティ施策を進めています。施策の1つとして、地域での課題解決や新しい価値を生み出す市民創発のプラットフォームとして、各区で「ソーシャルデザインセンター（以降、SDCという）」の創出を進めてきました。

宮前区では、平成30年度から区民とともに議論や現場確認、検討につなげる試行などさまざまな取組を行ってきました。令和4年度は、SDCの立ち上げに向けた区民によるワーキンググループの中で具体的な議論を進めました。本紙は、その検討内容をご紹介します。

宮前区では、話し合いながら「トライアンドエラー」を積み重ね、かたちを模索していくプロセスを大切にしており、宮前区SDCはさらに変化していくものだと考えています。宮前区役所としては、今後も「宮前区ソーシャルデザインセンター」への行政の関わり方自体が、市民創発型の活動に対する行政参加の新しいモデルとなるよう、区民の皆さまとともに取り組んでいきます。



川崎市ホームページ  
<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/38-1-16-1-0-0-0-0-0-0-0.html>

令和4年度は、宮前区SDCの  
“立ち上げワーキンググループ”が発足！

検討  
プロセス  
▶ p5



わたしたち、  
立ち上げワーキンググループが  
宮前区ソーシャルデザインセンター  
について考えました！

ワーキンググループが注目した

# 宮前区のコミュニティの特徴と課題

宮前区 SDC について考える上で、まず、宮前区の特徴や課題について議論しました。

## 宮前区の特徴

- さまざまな人・活動・団体が区内それぞれの地域で活躍し、根を張って地域を支え、地域の魅力を生み出している
- 他区と比べて、中心的な場所がない

## 特徴を踏まえて、宮前区SDCとして取り組みたいこと

- ▶ さまざまな人・団体がそれぞれの特徴を活かして、フラットな関係で課題の解決などに取り組む
- ▶ 立ち上げ時は常設の「場」や「拠点」を設けずにスタート

## 特徴&課題

- 宮前区に住んでいるが、宮前区の魅力を知らない。都内で活躍しているスキルが高い人がいるが、地域でキャッチできていない。潜在的な力があるが、活かしきれていない

- ▶ 宮前区内での関わりやつながりがない人・世代を巻き込んでいくこと
- ▶ 地域（家以外の場所／サードプレイス）につながりや居場所を求めている人が、それを見つげられること

ソーシャルデザインセンター

# 宮前区 SDC がめざすこと

宮前区 SDC は、つながりや居場所の発見、新しい価値の創出、地域課題の共有・解決に向けて、宮前区内の人や団体をつなぎ、応援していきます。

## めざすこと

参加する人が

- つながりや居場所の発見
- 新しい価値の創出
- 地域課題の共有・解決

が、できることをめざします

## POINT

## 大切にしたいこと

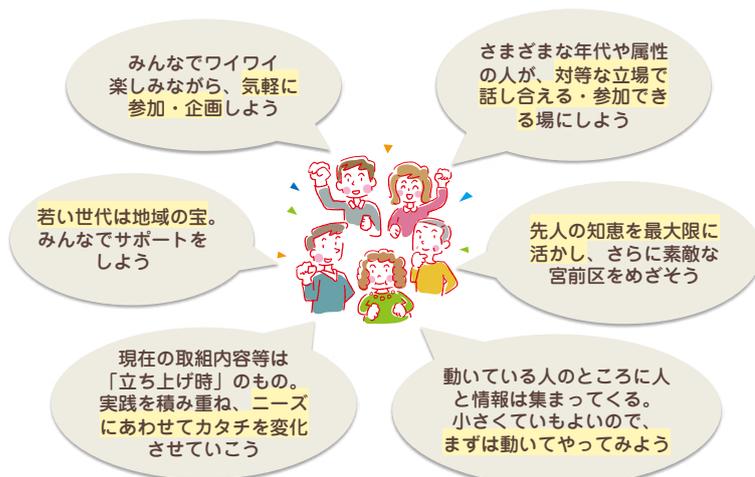
立ち上げワーキンググループでは、宮前区 SDC を多様な主体によって継続的に運営していくために、大切にしていきたい考え方や姿勢について話し合いました。区内の様々な取組や先人の知恵を活かしつつ、楽しく続けていくための「ゆるさ」「気軽さ」や「ニーズの変化に応じて変わっていくこと」が大切にしていきたいこととして挙げられました。

## どうやって？

宮前区内の

さまざまな人や団体がつながることができる場や機会をつくること

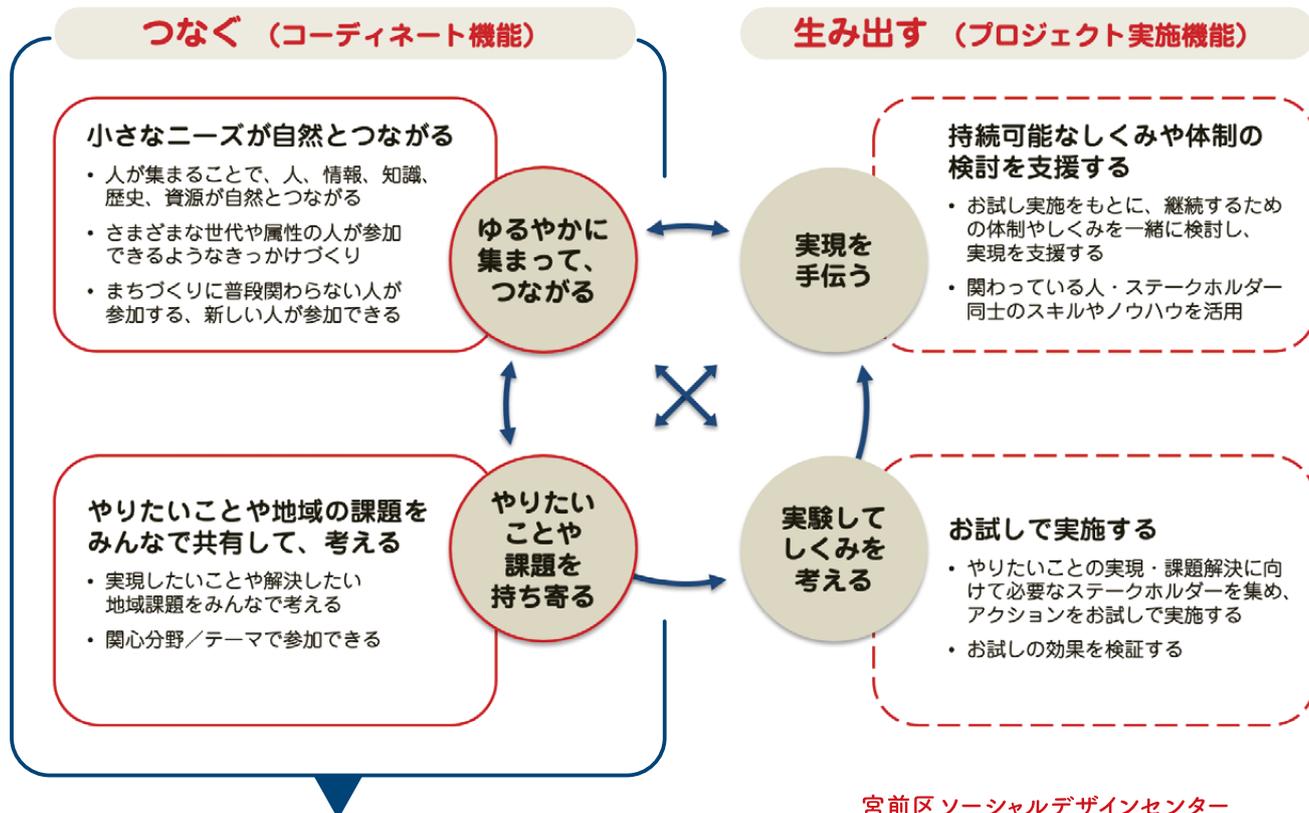
でみなさんの取組を応援します



## SDC の2つの機能

宮前区 SDC の機能については、令和3年度に議論した長期的な SDC 像の叩き台を踏まえ、地域課題の解決に至るまでのプロセスを想定しながら様々な議論が行われました。市民主体で運営・実施することを踏まえ、多様な団体や人を「つなぐ」コーディネート機能と、取組などを「生み出す」プロジェクト実施機能という大きく2つの機能と、4つのシーンに整理しました。

＼ まずはここからスタート ／



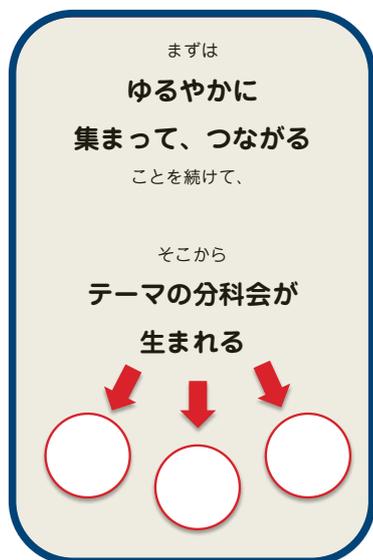
宮前区ソーシャルデザインセンター

## 初動期の SDC の実施イメージ

= **みやまえBASE**

まずは実施できるところから小さく始めるという考えのもと、立ち上げ初動期は「つなぐ」機能から取り組み始めます。「みやまえBASE」という名前の場を立ち上げ「つなぐ」ことを続けていくことで、将来的にはページ上段の「生み出す」機能を含めた4つのシーンを取り組めるように成長していく道筋を描いています。

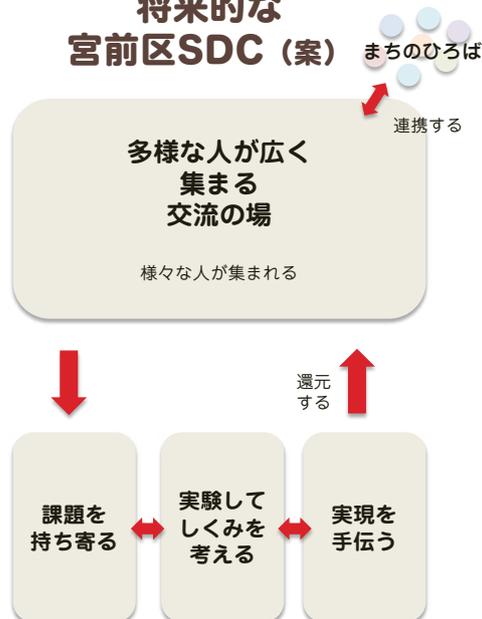
### 立ち上げ時の宮前区SDC



続けた結果…

各機能が成長

### 将来的な宮前区SDC (案)



地元で  
ゆるやかに  
つながろう

宮前区 ソーシャルデザインセンター

# みやまえBASE

「つなぐ」機能の取組として、宮前区内の様々な人や団体がつながる場「みやまえ BASE」を実施します。多様な主体が、「ゆるやかに集まり、つながる」、「やりたいこと・課題を持ち寄る」ことで、それぞれの取組を後押しすることを目指します。

## 概要

いつ

4 か月に 1 回程度（年 3 回）

各回の進め方

どこで

区役所 4 階大会議室  
（今後変更の可能性あり）

宮前区SDCの紹介

誰が

誰でも参加可能！

テーマ毎に意見交換

第1回の  
テーマ

参加方法

事前申し込み（区企画課）  
\*当日空きがあれば  
飛び入り参加可能！

みやまえ  
吸い殻ゼロ作戦

みやまえ  
キャンパスで  
ジモトと  
つながろう

内容

1 回目のテーマ  
・みやまえ吸い殻ゼロ作戦  
・みやまえキャンパスで  
ジモトとつながろう

全体共有タイム

運営方針

やりたい人・できる人  
たちで持ち寄る

自由に交流

## 令和5（2023）年度のスケジュール（予定）

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

第1回  
みやまえBASE

4ヶ月に1回程度



企画



企画



企画

みやまえBASEの内容や進め方、テーマ別の取組内容の検討

(仮称)

## 宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクト

宮前区 SDC の  
これまでの取組と検討

令和4年度の立ち上げワーキンググループに至るまでの、これまでの宮前区 SDC の創出に向けた取組や検討の道のりをご紹介します。

平成30年度  
(2018～2019年)

令和元年度  
(2019～2020年)

令和2年度  
(2020～2021年)

令和3年度  
(2021～2022年)

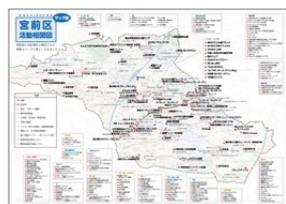
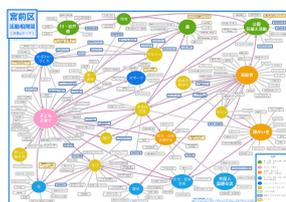
活動の広がり  
の再確認

現場の体験・  
資源の再発掘

コロナ禍  
で  
お休み

SDC機能の  
お試し実施

## 活動関連図づくり



## 現地ツアー (全6コース)

現地での気づきから  
生まれたアイデア集

アイデア1	アイデア2	アイデア3
アイデア4	アイデア5	アイデア6
アイデア7	アイデア8	アイデア9
アイデア10	アイデア11	アイデア12

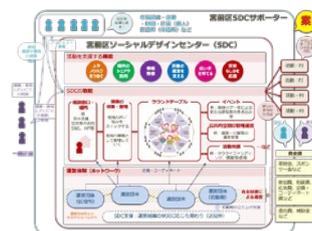
「みやまえ取り組み」の  
活動の手助けになるかも?!

**6つのアイデアの柱**

- 人やノウハウをつなぐ
- 場所のシェアや活用の工夫
- 情報発信を支援する
- 活動の運営を支える
- 次世代の担い手を育てる
- 宮前区らしさを応援する

多様な主体が協働・連携する  
プラットフォームの試行実施

## 宮前区SDC像 (案) の検討



## 平成30年度 (2018～2019年)

宮前区内にある活動を洗い出し、それらのつながりを明らかにする取組からはじめました。区民の皆様と活動や資源を出し合い、「活動関連図」をつくりました。

## 令和元年度 (2019～2020年)

区内で様々な活動をしている区民等と実際に現場で活動の様子を見て、話を聞いて、活動を体験する「現地ツアー」を実施。現場で見つけてきた地域資源や、活動を支えるアイデアを共有し、市民創発を促す「アクション」を考えました。

## 令和3年度 (2021～2022年)

積み重ねて検討してきた、地域の課題解決や活動を豊かにする宮前区らしい「しくみ」を、実際にお試しで実施。多様な主体が協働・連携するプラットフォームとして「ラウンドテーブル」をお試しで実施し、SDC像の検討につなげました。



実際に歩いて、  
現地話を聞いたからこそ、  
心から応援したくなった！



宮前区には、地域に根付いて  
活動しているすごい人がいる  
ことがわかってすごく刺激を  
受けた



現地ツアーで仲良くなって  
新しい取組につながった



ラウンドテーブルの  
お試し実施を通して  
公園活用促進のための  
しくみづくりにつながった

令和4年度  
(2022～2023年)

## 宮前区SDCの 立ち上げに向けた 具体的な検討



立ち上げ  
ワーキンググループが  
検討を重ねてきました！

### 立ち上げワーキンググループ にはどんな人たちが？

- さまざまなバックグラウンドを持つ区民
- 宮前区役所職員  
企画課、地域ケア推進課、  
生涯学習支援課、地域振興課など

### なにを検討してきた？

- 目的やコンセプト
- 立ち上げ時の取組や機能
- 運営方法や体制
- +
- 検討に必要な視察の実施

7月～3月の間、ミーティングと視察はあわせて **21回** も実施！

たくさんの打合せやLINEでのやりとりを通じて、宮前区SDCについて話し合いました



7月 ミーティング1 (キックオフ)

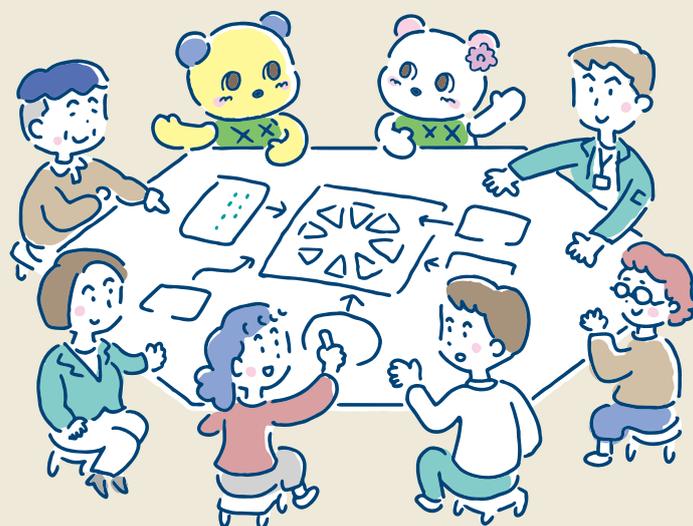


9月～10月 他区SDCの視察



8月～3月 立ち上げに向けた検討ミーティング (全体&テーマ別)





これまでの取組・今後の動きなど、  
詳しくは区ホームページへ



宮前区 希望のシナリオ  検索

<https://www.city.kawasaki.jp/miyamae/page/0000103205.html>

(仮称) 宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクト

## 宮前区 SDC はじめの一歩へ ソーシャルデザインセンターの創出に向けた 立ち上げワーキンググループの歩み

令和4年度(2022～2023年)の活動記録

2023年3月発行

発行：川崎市 宮前区役所まちづくり推進部企画課

〒216-8570 川崎市宮前区宮前平 2-20-5

TEL：044-856-3133

制作：(株)石塚計画デザイン事務所